

令和元年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 20 日 午 後	<p>岡野 齊也 議員（尾道令和会） 質問方式：一問一答方式</p> <p>1 豪雨災害について</p> <p>(1) 災害に対する取り組みの方向性についての新たな意気込みについてお聞かせください</p> <p>(2) 島しょ部で南海トラフ地震が朝に発生し、橋が通行止めになった場合の島しょ部以外に居住している職員の対応についてお答えください。併せて因島・生口島が孤立した場合の指揮命令系統についてお答えください</p> <p>(3) 「土砂災害警戒区域が指定された土地を売る場合には、購入希望者に対し『区域に指定されている』ことをあらかじめ説明する義務が課せられるとあります。この義務に違反した場合、売り手はどのような罰則があるのでしょうか</p> <p>(4) 自主防災組織について</p> <p>ア 尾道市として今後どのように自主防災組織の立ち上げを進めて行くのでしょうか</p> <p>イ 市民一人ひとりへの自主防災への意識改革をどのように推進するのかお答えください</p> <p>ウ 今年も9月1日の防災の日に、尾道市全体で防災訓練を計画されておりますが、昨年豪雨災害の経験を踏まえ、今年も防災訓練を計画されているのかお聞かせください</p> <p>2 尾道市民の意見収集について</p> <p>(1) パブリックコメントについて</p> <p>ア パブリックコメントの平均返答数はどのくらいでしょうか。又、パブリックコメントで実際に市の基本的な政策に反映された事例があればお答えください</p> <p>3 尾道市の保育行政について</p> <p>(1) 尾道市として今後どのように幼児教育・保育無償化等の中身を発表し、利用者に周知していくのか周知方法についてお答えください</p> <p>(2) 10月以降の入園申し込み状況は、例年の無償化前と比べ、増減についてお答えください。併せて、今後保育園の待機児童に対する取り組み方法を具体的にお示しください</p> <p>(3) 無償化における地方自治体の財政負担に対しどのような立ち位置で考えられているのかお答えください</p>
-----------------------------	---

<p>6 月 20 日 午 後</p>	<p>(4) 今回の無償化により、尾道市の負担は無償化前と比べ、どの程度負担が増える想定をされているのかお答えください</p> <p>(5) 尾道市は保育園等の人も含めた質の向上についてどのようにお考えでしょうか。併せて、今後どのような対応をしていくのかお答えください</p> <p>(6) 保育所入所選考に AI を導入し、どの程度作業が短縮されているのか具体的にお示し下さい</p> <p>(7) AI 導入の費用対効果と導入による課題をお答えください</p> <p>(8) 保育園・認定こども園の入所要件について「就労によって得た収入について申告状況の確認ができない場合、入所要件にあたらぬものとみなします」とありますが、夫婦二人でベンチャー企業を立ち上げて、年間の収入が無い場合は入所が可能かお答えください</p> <p>4 小学校・中学校の学校教育について</p> <p>(1) 今後のプログラミング教育導入に対してのスケジュールをお答えください。また、モデル校は既に決定されたのでしょうか。併せてお聞かせ下さい</p>
---	---